

令和6年9月20日
作成 高山 幸

対面での給食を始めました



令和6年9月3日（火）の給食の時間に、
そわそわしている学級が多く見られました。

実は、この日から対面での給食に戻したためでした。コロナ禍となった令和2年度から、「給食の時間は、みんな前を向いて、話すことなく食べる」ことを意識して、黙って食べてきました。ですから、現6年生以外は、向き合って給食を食べる経験がなく、嬉しさと不安の両方を感じていたようです。

ただし、対面とはいえ話してばかりでは時間内に食べ終わることができません。そこで学年に応じて、黙って食べる時間も設けることにしました。近くの友達と話す、口に物を入れたまま話さない等の約束を決め、会食にふさわしい時間になるよう指導しています。

楽しく話し、いつもよりも食が進んだ学級も見られました。子供たちにとって楽しい時間になることを願っています。



お祭りに子供たちも賑わいました

8月24・25日（土・日）、9月14～16日（金～日）に、天祖神社や牛嶋神社の祭礼が開催され、街に活気があふれていました。子供たちも、神輿や山車、夜店や奉納踊りに参加し、楽しんでいる様子が見られました。

14日の奉納踊りでは、多くの児童が太鼓を叩かせていただきました。「お祭りで太鼓を叩くんです。」

と話すその表情に、前日から緊張している様子がうかがえましたが、どの子も夏休み中に若睦の方々に教えていただきながら練習した成果を発表することができたようです。

地域の皆様の温かさを改めて実感いたしました。ありがとうございました。

